

深呼吸したくなるまち

エコみっけ

ここはエコのど真ん中

発行・編集

見附市 都市環境課

〒 954-8686

新潟県見附市昭和町2丁目1番1号

TEL : 0258-62-1700

FAX : 0258-62-7062

資源回収棟をご利用の市民の皆様へ

資源ごみはルールを守って排出することにより、資源として再び活かすことができます。

異物混入があったり、汚れていたり、飲料などが残っていると、そのままリサイクルできずリサイクル率を下げってしまう原因となります。

「分ければ資源、混ぜればごみ」を合言葉に、 資源ごみの排出ルールを守りましょう

資源ごみを資源として活かすためにご協力をお願いします

多くの市民の皆様にも効率よく資源回収棟をご利用いただくために、
ひもで縛ったり、つぶしたりといったひと手間のご協力もお願いしています。

回収品目

古紙

(段ボール、新聞、雑誌・チラシ)

雑紙(ざつがみ)

ペットボトル、缶、びん

乾電池、牛乳パック

資源回収棟

(令和6年度より、持ち込み時間に変更になりました。)

葛巻資源回収棟 平日 9:00~16:30

土日祝 9:00~17:30

今町資源回収棟 平日 9:00~16:00

※いずれも1/1~1/3は休み 土日祝 9:00~16:30

段ボール、新聞、雑誌・チラシ、
牛乳パック



ひもでしばってください

雑紙(ざつがみ)

は、



または、



紙袋でまとめる

中の見える
ビニール袋に入れる

ペットボトル、缶、びん

1 きれいに洗って



ペットボトル、びん

2 キャップをとって、



3 ラベルをはがして

ペットボトル、缶



4 つぶして

ペットボトルの
キャップ、ラベルは



→プラスチック製容器包装として排出
してください

★ビールびんや一升びんなどのリターナルびん
は販売店へ

★陶器、われたびんは
燃えないごみとして排出してください



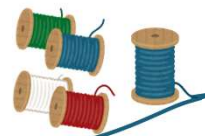
葛巻資源回収棟のみ回収している品目

古着・古布、蛍光管、
水銀体温計、小型家電、
チップ用剪定枝





サステナブルファッションって？



サステナブルファッションとは、衣服の生産から着用、廃棄に至るまで将来にわたり持続可能であることを目指し、生態系を含む地球環境や関わる人・社会に配慮した取り組みのことをいいます。

私たちひとりひとりができること、考えてみませんか？

#SUSTAINABLEFASHION

1年間1回も着られていない服が一人あたり35枚もあります。



循環型ファッションの推進には家庭にしま込まれている服の活用が課題です。



#SUSTAINABLEFASHION

一着を長く着てサステナブルファッション



今ある服を今年捨てずにもう1年長く着れば、日本全体で約3万1の廃棄削減につながります。



#SUSTAINABLEFASHION

買わないこともサステナブルファッション



2021年に約36億着の衣服が供給されました。買わないだけでも大量生産を見直すアクションとなります。



#SUSTAINABLEFASHION

家庭から手放される衣服のうち、リユース・リサイクルされる割合は約34% 残りはごみとして処分されます。



もし残りの全ての衣服が回収され、リサイクルを経て原材料に再供給された場合、最大で年間約2,500万トンのCO₂排出量が削減できます。これは東京都における年間のCO₂排出量の約4割に相当します。



#SUSTAINABLEFASHION

服を回収出してサステナブルファッション



多くの自治体が古着を資源として回収しています。あなたの自治体のホームページで「古着 回収」と調べてみましょう。



見附市では、

3拠点で古着の回収を行っています。

◎葛巻資源回収棟

9時00分～15時

(1/1～1/3 除く)

※通常の資源持ち込み時間とは異なりますのでご注意ください

○葛巻地区ふるさとセンター

平日9時～21時30分

○今町出張所

平日9時～17時

毛布は回収していません！粗大ごみとして排出をお願いします。

- 1 洗濯をして、よく乾かしてください。
- 2 中の見えるビニール袋にいれる、またはヒモでしばってください。

一着を長く着ましょう

例えば、3年後にその服を着ている自分をイメージできますか？流行に左右されないデザインや縫製や生地がしっかりしたものを選ぶことは、一着を長く着るコツかもしれません。

さらに、素材に適したお手入れや洗濯を心がければ、一着を長持ちさせることができます。

また、お直しやリペアでボタンの付け替えなどをして服の印象を少し替えて着てみることで新しい服を買わなくても済むこともあるかも？

そもそも本当に必要？ 買わないこともサステナブル

買う前に、クローゼットの中をもう一度確認する習慣をつけましょう。

同じような服はありませんか？

何回も着る機会がないものはレンタルサービスなども利用してみましょう。

回収に出す前にもう一度

資源回収に出す前に、お下がり、人に譲る、リサイクルショップの買取の利用を考えてみましょう。

地球にも優しく、お財布にも優しい取り組みです。販売した服の回収サービスをしている店舗もあります。購入の際、こういった店舗を選択するのもサステナブルファッションです。

また、手放すつもり洋服をリメイクして楽しんでみるというのもいいですね。

回収できない古着

汚れのあるものは回収しません



ほかにも、

★布団・座布団など綿の入ったもの×

★ペット用に使用したもの×

このほかにも**回収できない品目**がありますので、「ごみの分け方・出し方ガイドブック」の2ページの対象品目一覧でご確認ください。

ガイドブックは都市環境課環境企画係窓口で配布しております。

こちらのQRコードからもうご覧いただけます。

